

教科書:『国際文化交流の行方』(HPより各自ダウンロード)

授業に必要な教科書及び資料(授業で使用するパワーポイント等)はHPで公開致しますが、パスワードがありますので、授業中にお知らせいたします。大学支給のi-padに取り込み保存すること。

2回のリアクションペーパーについて

課題はリサーチ力と時間をかけてまとめる力、表現力を見ますが、リアクションペーパーは短い時間の中で、如何に自分の考えをまとめるがポイントです。リアクションペーパーは成績評価に大きく響きます。授業に欠席していると活動していないことと判断します。欠席していれば自動的にこれをしないこととなります。公欠の場合には対応しますが、自己都合による欠席の場合にはリアクションペーパーの追加実施はありません。

1回の課題の内容について

課題1 日本が「英語」という言語の必要性を感じる契機となった出来事は何か。また、これを受けてどのようなことを行い、その結果どのようなものが成果として現れましたか。

① 出来事とその内容についての説明。

② ①を受けて行ったことはどのようなことか。どのような人物がいたかも必ず明記して下さい。

③ ②によりどのようなものが、いつ、出来ましたか。内容についてはできるだけ詳しく書いて下さい。

必ず参考文献に触れること。出典(書籍、インターネットサイト)は必ず明記すること。書籍は著者名、書名、出版社、発行年月。インターネットサイトはURLとアクセス日を必ず明記すること。なお、引用と自分の考えが明確にわかるように工夫すること。判別ができないものは盗用の恐れがあるため、その課題評価「F」とする。A4サイズ用紙を利用し、表紙を入れて5枚以内。表紙(教務部指定のもの)を付け、上部二か所をホチキスで留めること。

提出はすべて教務部：提出期限2019年1月21日まで。(遅れた場合には評価上、マイナスとする。極端な遅滞は大きなマイナスとなる。提出がない場合には総合評価で「F」となることがある。)

課題のフィードバックについて

- 1 原則、翌週にフィードバックするのでその内容を見て、必要に応じて再提出を同様に行ってください。なお、再提出の際にはあらたな表紙を付け、表紙に再提出と書くこと。
- 2 再提出の場合には新たに全面を書き直すか、1度提出したものに必要な内容を色を変えて書き足す、あるいは別紙を新たにつけて提出してよい。再提出の場合には最大Aで評価する。
- 3 再提出を求められているにも関わらず、これに応じない場合には最終評価として「F」となることがある。

る。

- 4 課題が提出されていない場合には最終評価として「F」となることがある。
- 5 課題は1回しかないため、提出していない場合には課題は60%の比率があるため、ほぼ単位は取れませんので、ご承知置きください。提出の遅滞についてはある一定の期間が過ぎた場合には提出なしとして処理します。1月に入ってからお知らせ致します。

課題作成及び参考資料に関する注意点

- 1 研究倫理（盗用・ねつ造・改ざんなどの不正行為をしない、あるいは疑われるような行為をしない）を守り、使用した資料を明確にすること。
- 2 資料からそのまま文章を利用する場合には、引用となるため、必ず使用した資料を明記すること。
- 3 引用する場合にははっきりと引用箇所がわかるように工夫すること。曖昧な場合には盗用となり、その課題の評価はFとなる。
- 4 引用の場合には書籍・雑誌等の活字から行う場合には必ずページまで限定して記載すること。単に参考にした場合にはページまで記載しなくてよい。
- 5 インターネットを利用した場合にはサイト名、URL、アクセス日をかならず明記すること。
- 6 引用及び参考文献がインターネットだけを利用することは認めない。かならず活字のものを併用すること。
- 7 インターネットを利用する際、引用及び参考にするサイトが5つ以上になった場合にのみ、wikipediaの活用を認める。wikipediaを中心にする、wikipediaだけの参考文献・引用は原則認めない。評価はFとなる。
- 8 映画・DVD等を利用する場合には監督・製作年は必ず明記すること。また、おもなキャストを明記することが望ましい。
- 9 手書きのものはきれいに書くこと。なお、鉛筆不可。できるだけPC等を活用し、データを保存しておくこと。書き直しや加筆を求めることがあるため、再提出の際、もとのデータを活用できるようにしておくこと。
- 10 文字だけでなく、写真等のデータを活用してもよい。なお、アピールの観点から内容はもちろんのこと、レイアウト等、見栄えも重視する。

ダウンロードの方法 (ipad, iphone の場合)

- 1 i-books が内蔵されているかどうか、確認する。
- 2 i-books が無い場合には、App Store より i-books をダウンロードする。（無料）
- 3 インターネットよりHP「佐々木隆研究室」にアクセスする。
- 4 科目名より教材をダウンロードする。（PDF形式）
- 5 i-books を開き、保存する。

- 6 保存後は必要に応じてファイル名を変える。
 - 7 不必要になったら削除する。
- ※ **iphone** ですでに作成している場合にはクラウドの機能を使用したり、同期させることで複数の端末機で利用することができます。教材は **PDF** にしてあるので、他の方法でも **PC** やデジタルデバイスへの保存等ができるため事前に必ず読んでおくこと。